

講義内予習確認テスト、復習テストと成績との関連 に関する研究のお知らせ

帝京大学医学部では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間：平成29年07月11日～平成31年03月31日

〔研究課題〕 医学部における講義内予習確認テスト、復習テストと期末成績との関連について

〔研究目的〕 本学では2015年度より、講義の際に予習教材を指定し講義内でその成果を確認する予習確認テストと、講義後の復習に利用する復習テストを実施しています。本研究は予習確認テスト、復習テストの結果と期末成績との関連を調査し、これらのテストが学生の学力向上に寄与しているか、また期末成績の予測に役立つか、などを検討することが目的です。

〔研究意義〕 予習確認テストや復習テスト結果と成績との関連が明らかになると、期末の評価以前に学生に対する働きかけが可能になり、進級率の向上に役立つことが期待されます。

〔対象・研究方法〕 対象者は医学部全学生で、既に実施済の全テスト結果（各科目における予習テスト・復習テストの総点数、実施状況）を調査し、期末の成績との関連を統計学的手法によって評価します。またテストに関連する過去に実施したアンケート調査結果についても関連を調査します。データを利用する者は教務部長及び医学教育センター所属教員です。

〔研究機関名〕 帝京大学医学部医学教育センター

〔個人情報の取り扱い〕 個人が特定され得る記録については匿名化し、学内の規定（プライバシーポリシー）に従って、学内の施錠可能な場所に保管します。情報についての管理責任者は、小児科学講座・医学教育センター講師 豊田彰史です。

対象となる学生の方で、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願ひ申し上げます。

問い合わせ先

研究責任者：帝京大学医学部内科学講座 教授 山本貴嗣

研究分担者：帝京大学医学部小児科学講座・医学教育センター 講師 豊田彰史

住所：東京都板橋区加賀 2-11-1 TEL：03-3964-1211（代表） [モバイル 7030]